

暁鐘

ぎょう

しょう



第104号
R3.12.1 発行

大山公民館だより【693号】

日田市大山公民館
日田市大山町西大山 3600 番地
TEL: 0973-52-3255 FAX: 0973-52-3315
<http://www.hita-k.org/oyama/>
oyama-k@hita-net.jp



大山の風景と空気を五感で楽しんで～第4回 大山ウォーキング大会

11月28日（日）秋晴れの下「大山ウォーキング大会」が大山公民館周辺で開催され、地域住民110名が参加しました。

開会式では主催者を代表して大山スポーツ協会の諫山弘美会長が「健康づくりと地域住民の交流を目的とした大会です。自分のペース

で楽しみましょう」と挨拶。それぞれ体力にあわせて4kmコース・7kmコースを歩きました。

参加者は大山公民館にゴール後お楽しみの「抽選会」で空くじなしの景品をゲット。家族全員や夫婦、友達と参加するなどみんなが笑顔で大会を楽しんでいました。



大山町人権講演会・男女共同参画セミナーのおしらせ

日時 12月6日（月）
午後7時～8時30分
場所 大山公民館 研修室
内容 講演「認め合う心～ガラスの壁を越えて」
講師 松本久美子さん
主催 日田市人権・部落差別解消推進課、大山振興局・大山公民館

別府市出身。元NHK大分放送パーソナリティによる講演です。
大山地区にお住まいの方ならどなたでも聴講できます。
お問合せ先
（大山公民館 ☎52-3255）

大人も子どもも大山の豊かな自然に親しむ～自然観察会を開催

「自然観察会」3回連続講座

成人を対象とした大山の自然観察会を3回連続講座で開催しています。

第1回目は「植物」観察を11月14日、田来原のもみじ谷で行い6名が参加しました。

講師は合谷勝彦さん（郷土日田の自然調査会）。

田来原にはかつて動植物が生息する貴重な湿地帯があったことや、35種類もの植物の名前や特徴を教えてくださいました。



自然観察会3回目
テーマ「野鳥」
日時 12月5日（日）
午前10時00分～
場所 榎瀬橋付近
興味のある方はぜひ参加ください。
大山公民館
☎52-3255

烏宿神社周辺を散策。タラヨウ（通称エカキシバ）につまようじで文字を掘ると葉汁が茶色く乾き文字が浮かんできます。

チャレンジ教室 植物標本作り



もみじ谷で採集した植物は、新聞に挟んで2週間かけて水分を抜き、11月6日に教室生が「植物標本作り」をおこない76個の標本を完成させました。



多様な植物が生息するもみじ谷

第2回目は「樹木」観察を11月23日「烏宿神社」周辺で行いました。烏宿神社周辺は手つかずの常緑広葉樹の森が貴重で平成4年に市の天然記念物に指定されています。

「郷土日田の自然調査会」会長の古田京太郎さんが講師で「ネジキ」「シデ」「ウラジログシ」などの特徴、「ユズリハ」「カシノキ」の名前の由来、「サカキ」と「ヒサカキ」の違いなど説明していただき参加者は興味深く説明に聞き入っていました。

大山っ子チャレンジ教室生（小学5・6年生）は田来原のもみじ谷で自然観察会を行いました。

合谷勝彦さん、春末阿さんの指導で田来原に生息している植物を観察、採集しスケッチブックに挟んでいきました。



南部出張講座

大山公民館の出張講座を「まつばら館」で開催し南部地区の高齢者13名が参加しました。

講師はうきは市人権教育啓発講師である原田一郎さん。「暮らしの中に豊かな人権感覚を」をテーマに、昔から馴染みの歌謡曲を歌いながら歌詞に込められた人権問題を皆で考えました。



何でもできるスマホに感激！

11月10日～16日にかけて「5日間集中スマホ基礎講座」を開催、6名が受講しました。

講師の横尾正治さんより基本的な操作、用語、インターネット検索、便利なアプリ、音声によるスマホ操作など学習しました。多機能なスマホに参加者は驚いていました。



会員同士で得意料理を教え合いました～料理教室スタート！

新型コロナウイルスも落ち着いてきたので大山公民館「男の料理教室」に本年度から女性が加わり「料理教室」として講座をスタートしました。

10月のメニューは「サバ鮨」。会員の三笥康久さんより「サバの3枚おろし」「調味酢の調合」などを教えていただきました。脂ののったサバ鮨はボリュームがあり絶品でした。



11月のメニューは「ジビエ料理」。会員の大庭信孝さんに柔らかい猪肉の炊き方を習いました。

猪肉の切り方、下茹で、炊き込む時それぞれの場面でコツがあり、口でほろほろ溶けるくらい柔らかく美味しい猪肉の炊き込みができました。



ポプリの香り袋と、カステラと

女性セミナーは10月27日に第3講「ポプリの香り袋作り」を行い10名が参加しました。

講師は大山町の川津富子さん。ラベンダーのポプリを麦わら帽に見立てたレースの袋に入れ、見た目も香りも癒される香り袋が完成しました。



11月24日には大山公民館調理室で第4講「カステラと焼き餅作り」を行い10名が参加しました。夜明地区の食推協会会員として活躍されていた原和子さんに指導いただき、カステラをふくら仕上げるコツを教えていただきました。

大山NPC運動について授業

中川原の横田秀喜さんが大山小学校6年生を対象に授業を行い、旧大山町が取り組んだ

「NPC運動」と「イスラエルキブツ研修」について児童に説明し、大山のあゆみに児童は関心をもって聞きました。



いきいき大学

いきいき大学 11月の講座は大分県人権問題啓発講師団講師のマックビーン光子さんをお招きし「笑って元気！～一人ひとりが輝いて生きるために」をテーマに講演いただきました。

マックビーンさんは「ものごとは捉え方。起こったことが
良いか、悪い事かは自の心次第、いつも笑顔でいましょう。」と話しました。



大きなひまわりが咲きました

小五馬地区の休耕田に地域の有志が種を植え、ひまわりが11月中旬頃満開となりました。

秋空の青、山の緑、ひまわりの黄色が調和した美しい風景が広がっていました。



朝日・前津江児童との交流を深める～大山っ子チャレンジ教室

大山っ子チャレンジ教室生 13 名は 11 月 20 日（土）、萩尾公園で朝日公民館、前津江公民館と合同ハイキングを行いました。

萩尾公園には 2.1 キロメートルのトレイルコースがあり、コースを歩きながら日田にまつわるクイズを解いたり、チームごとに合唱コンテストをするなどチームで得点を競いました。

午後からは萩尾グラウンドで交流グラウンドゴルフを行い、チーム戦で競いました。

閉会式ではクイズ・合唱の成績発表とグラウンドゴルフの成績発表で盛り上がりしました。

一日の活動を通して協力する大切さを学び他館児童同士の交流を深めました。



中学生ボランティアが大活躍！

大山公民館サポートスタッフとして中学生ボランティアが大活躍中です。

大山っ子チャレンジ教室の活動に毎回参加、小学生のお世話をしてくれて大助かりです。

大山には素晴らしい中学生が育っていますね。

西峰地区の G G 協会会員と交流

大山っ子チャレンジ教室生は 10 月 16 日、田来原美しい森づくり公園で、西峰地区のグラウンドゴルフ協会（会長 伊藤忠孝さん）とグラウンドゴルフで交流を行いました。



中学生の公民館清掃に感謝



大山中学校生徒のみなさんが 11 月 15 日に旧矢羽田家住宅を、16 日に大山公民館の外回り清掃をしてくださいました。公民館駐車場の溝がきれいになりました。



講座の準備、小学生の見守り等サポートしてくれてくれています。重たい荷物運びもなんのその。機敏に動く姿は小学生にとってお手本です。

館長の一日

自然観察会を実施してみました。

第 1 回目は植物について合谷勝彦先生にお願いしました。観察の場所は田来原で前津江の旧森林組合加工場跡の湿原からもみじ谷までの道を歩きました。湿原の中では可憐な梅鉢草を見つけました。また柏餅を挟む「サルトリイバラ（さんきり）」やノイバラなどがありました。そして、湿原の中にヒノキなどが実生で自生していました。先生の説明によると「ヒノキなどの樹種が大きく育つと湿原そのものの生態系がこわれていく」とのことでした。

道すがら先生から色々な植物の名前を教えていただくのですがその名前の由来と名前自体が優雅なことには感心しました。のし袋の水引に花の部分が似ていることから「ミズヒキソウ」、しやれた名前の「アケボノソウ」シダ類では葉が裏と表が同じような「リョウメンシダ」。話を聞きながらメモっただけでも三十五種類ありました。知っているようで知らないことがたくさんありました。

「故郷の自然を知ること」で驚きがあり興味が趣味となり自慢が出来、自然の大切さや故郷を大切にすることを養うことが出来るのだと思いました。

二回目の現地観察会は鳥宿山の照葉樹林について古田京太郎先生から説明をしていただきました。先生からの興味深い話でまたまた目から鱗でした。

植物や樹木はその土地の地形や気候でオンリーワンの生態系を持っています。特徴的な風景や森林の中での癒し効果、私たちは新しい自然との付き合い方を探す必要があるようです。

第三回目は野鳥観察です